

私立通信制高等学校 実態調査

(報 告 書)

令和6年12月10日

全国私立通信制高等学校協会

【調査の概要】

1. 目的

私立通信制高等学校の教育並びに経営に関する全般的な実態を調査し、これを基礎資料として、本協会としての教育の質の確保・向上並びに経営の適正・安定のための更なる方策の検討・展開を図る。

また、本調査を非会員校に公開することにより、教育並びに経営に関する現状と課題の共有化を図り、それらの改善活動の連絡連携を深める。

2. 調査期間

2024年7月29日～9月20日

3. 調査アンケート依頼先

会員校46校 非会員校153校に調査アンケートを依頼

4. 調査アンケートに回答頂いた学校数及び回答頂いた学校の在籍生徒数

回答頂いた学校数 48校（会員校41校 非会員校7校） ※私立通信制高等学校全体の約21%

回答頂いた学校の在籍生徒数 84,259名 ※私立通信制高等学校全体の約37%

5. 調査アンケートの集計方法等

本調査は、コンピュータ計算（委託）による集計及び作表処理とした。

【回答頂いた学校数とその内訳】

今回の調査に私立通信制高等学校48校の回答を頂いた。内訳は下表のとおりである。

なお、回答頂いた学校数は、文部科学省「令和6年度学校基本調査（速報値）」の私立通信制高等学校224校の約21%に相当する。

単位：校

都道府県	計 (a)+(b)	広域通信制高等学校				狭域通信制高等学校					
		計(a)	学校法人		株式会社		計(b)	学校法人		株式会社	
			独立校	併置校	独立校	併置校		独立校	併置校	独立校	併置校
北海道・東北	北海道	1	1	1							
	青森										
	岩手										
	秋田										
	宮城										
関東	山形										
	福島	1	1			1					
	茨城	3	3	1	1	1					
	栃木	1	1	1							
	群馬										
	埼玉										
	千葉	4	4	3		1					
中部	東京	5	5	3	2						
	神奈川	1	1			1					
	新潟	1					1	1			
	富山										
	石川	1	1			1					
	福井										
	山梨	1	1		1						
	長野	2	1	1			1	1			
近畿	岐阜	1	1	1							
	静岡	1					1		1		
	愛知										
	三重	1					1		1		
	滋賀										
	京都										
中国	大阪	6	4	4			2	2			
	兵庫	1	1			1					
	奈良										
	和歌山										
	鳥取										
四国	島根										
	岡山	1	1	1							
	広島	2	1	1			1	1			
	山口	2	1	1			1		1		
九州・沖縄	徳島										
	香川	1					1	1			
	愛媛										
	高知										
	福岡	4	3		2	1		1	1		
	佐賀										
沖縄	長崎	1	1	1							
	熊本	2	2	1		1					
	大分	1					1	1			
	宮崎										
	鹿児島	1	1		1						
沖縄	2	2	2								
計	48	37	22	7	8	11	8	3			

【調査結果】

今回の調査に回答頂いた私立通信制高等学校の在籍生徒数の合計は84,259名で、文部科学省「令和6年度学校基本調査（速報値）」の私立通信制高等学校の在籍生徒数229,785名の約37%に相当する。

1. 学校運営について

(1) 生徒数

① 年齢別、男女別生徒数（令和6年5月1日時点）

在籍生徒数を年齢別にみると、15歳から18歳の生徒が約96.5%となっており、全日制高等学校と同様に、大半の在籍生徒は一般の高校生の年齢層の生徒となっていることが窺える。

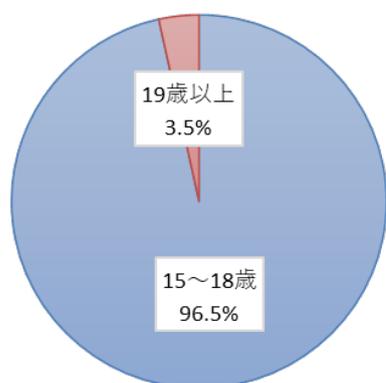
また、男女別の比率をみると、文部科学省「令和6年度学校基本調査（速報値）」による全日制高等学校の全在籍生徒数の比率は男子が51.0%、女子が49.0%であり、高等学校全体の比率においても男子が50.7%、女子が49.3%となっており、男子生徒の方が僅かに多く在籍している。

これに対し、私立通信制高等学校の在籍生徒数の比率については、今回の調査では男子が48.8%、女子が51.2%であり、文部科学省「令和6年度学校基本調査（速報値）」においても男子が46.9%、女子が53.9%となっており、私立の通信制高等学校においては逆に女子生徒の方が多く在籍していることが分かる。

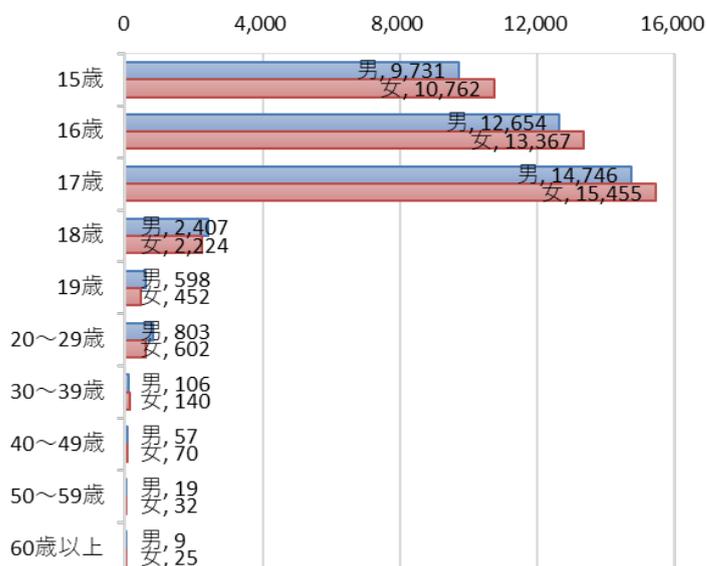
単位：人

		15歳	16歳	17歳	18歳	19歳	20～24歳	25～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	計	比率
広域	男	9,320	12,034	14,049	2,207	553	651	115	102	57	19	8	39,115	49.1%
	女	10,111	12,598	14,554	1,994	422	476	104	138	69	32	24	40,522	50.9%
	計	19,431	24,632	28,603	4,201	975	1,127	219	240	126	51	32	79,637	—
狭域	男	411	620	697	200	45	35	2	4	0	0	1	2,015	43.6%
	女	651	769	901	230	30	20	2	2	1	0	1	2,607	56.4%
	計	1,062	1,389	1,598	430	75	55	4	6	1	0	2	4,622	—
合計	男	9,731	12,654	14,746	2,407	598	686	117	106	57	19	9	41,130	48.8%
	女	10,762	13,367	15,455	2,224	452	496	106	140	70	32	25	43,129	51.2%
	計	20,493	26,021	30,201	4,631	1,050	1,182	223	246	127	51	34	84,259	—
比率		24.3%	30.9%	35.8%	5.5%	1.2%	1.4%	0.3%	0.3%	0.2%	0.1%	0.0%	100.0%	
		96.5%				3.5%							100.0%	

< 年齢別生徒数の割合 >



< 年齢別男女別生徒数 >



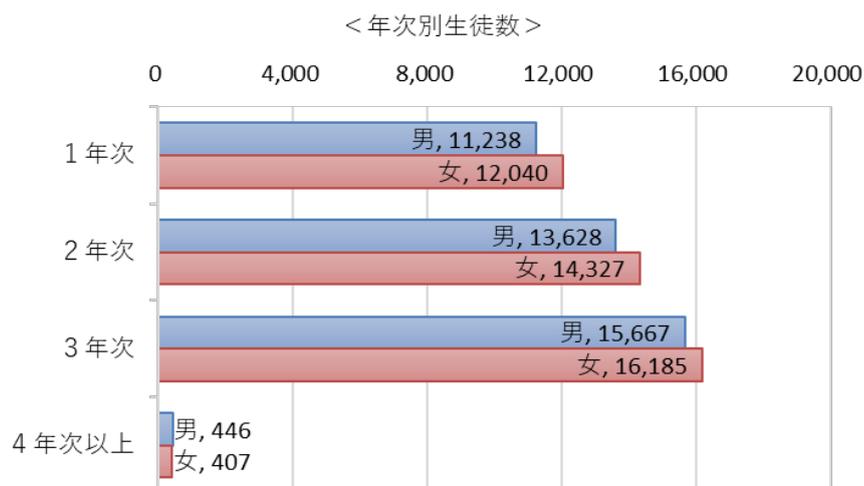
② 年次別生徒数（令和6年5月1日時点）

在籍生徒数を年次別にみると、1年次より2年次が、2年次より3年次が多く在籍しているが、この傾向は他の調査（下記の学びリンク調べ）においても同様の結果となっている。

通信制高等学校では下記④項で示すように、転・編入学生が全入学者の50%程度を占めており、これが1年次から3年次まで年次が上がるに連れて在籍生徒数が増える理由になっていると考えられる。

単位：人、%

		1年次	2年次	3年次	4年次以上	計
広域	男	10,735	12,946	14,990	444	39,115
	女	11,302	13,525	15,288	407	40,522
	計	17,984	22,122	25,727	851	79,637
狭域	男	503	682	677	2	1,864
	女	738	802	897	0	2,437
	計	1,241	1,484	1,574	2	4,301
合計	男	11,238	13,628	15,667	446	40,979
	女	12,040	14,327	16,185	407	42,959
	計	23,278	27,955	31,852	853	83,938
比率		27.7%	33.3%	37.9%	1.0%	100.0%



【参考】年次別構成比（令和4年度）

（通信制高校年次別構成比 民間事業者「学びリンク」調べ）

単位：%

	1年次	2年次	3年次	4年次
私立	28.0%	33.9%	37.7%	0.4%
公立	26.9%	28.7%	24.0%	20.4%

③ 新入学生徒数（令和6年度）

単位：人、%

	新入生 (中学卒業と同時)	新入生 (中学を既卒)	計	在籍生徒数	新入生比率	新入生比率の 標準偏差
生徒数	23,397	704	24,101	84,259	28.6%	17.9

※ 在籍生徒数は令和6年5月1日現在

④ 転入学、編入学生徒数（令和5年度間） ※在籍生徒数は令和5年5月1日現在

転入生のうち83.8%が全日制高等学校からの転入となっており、通信制高等学校は全日制高等学校で何らかの理由で転学を希望する生徒の受け皿となっていることが窺える。

(転入生)

単位：人、%

	転入生	在籍生徒数	転入生比率	比率の標準偏差	全日制高校からの 転入生
生徒数	14,339	64,889	22.1%	21.2	12,017

(編入生)

単位：人、%

	編入生	在籍生徒数	編入生比率	比率の標準偏差
生徒数	1,244	64,889	1.9%	3.6

【参考】 転入学・編入学生徒数（令和4年度間）

（令和5年度学校基本調査 文部科学省）

単位：人、%

	入学者数	転・編入学者数	年度間入学者数	年度間入学者に対す る新入学生率	年度間入学者に対す る転・編入学生率
生徒数	48,766	55,910	104,676	46.6%	53.4%

※年度間入学者とはその年度の4月1日から3月1日までに入学を決定した者の数を示す。

⑤ 学則定員充足率

私立通信制高等学校の充足率は今回の調査では61.3%となっているが、平成29年度の文部科学省の調査では45.0%、令和5年度の学びリンク調べでは、66.0%となっている。

単位：人、%

在籍生徒数	学則定員	学則定員充足率	充足率の標準偏差
84,259	137,373	61.3%	30.8

【参考1】収容定員、在籍生徒数（平成29年5月1日現在）

（高等学校通信教育に関する調査結果について（概要）【確定値】）：

平成29年7月31日 文部科学省初等中等教育局

単位：人、%

	在籍生徒数	収容定員	収容定員充足率
公立	59,171	62,460	94.7%
私立	123,008	273,290	45.0%
計	182,179	333,750	54.3%

【参考2】収容定員、在籍生徒数（令和5年度）

（通信制高校生徒推移 学びリンク調べ）

単位：人、%

学校数	在籍生徒数	収容定員	収容定員充足率
154	194,830	295,338	66.0%

⑥ 居住地別、設置形態別生徒数

単位：人

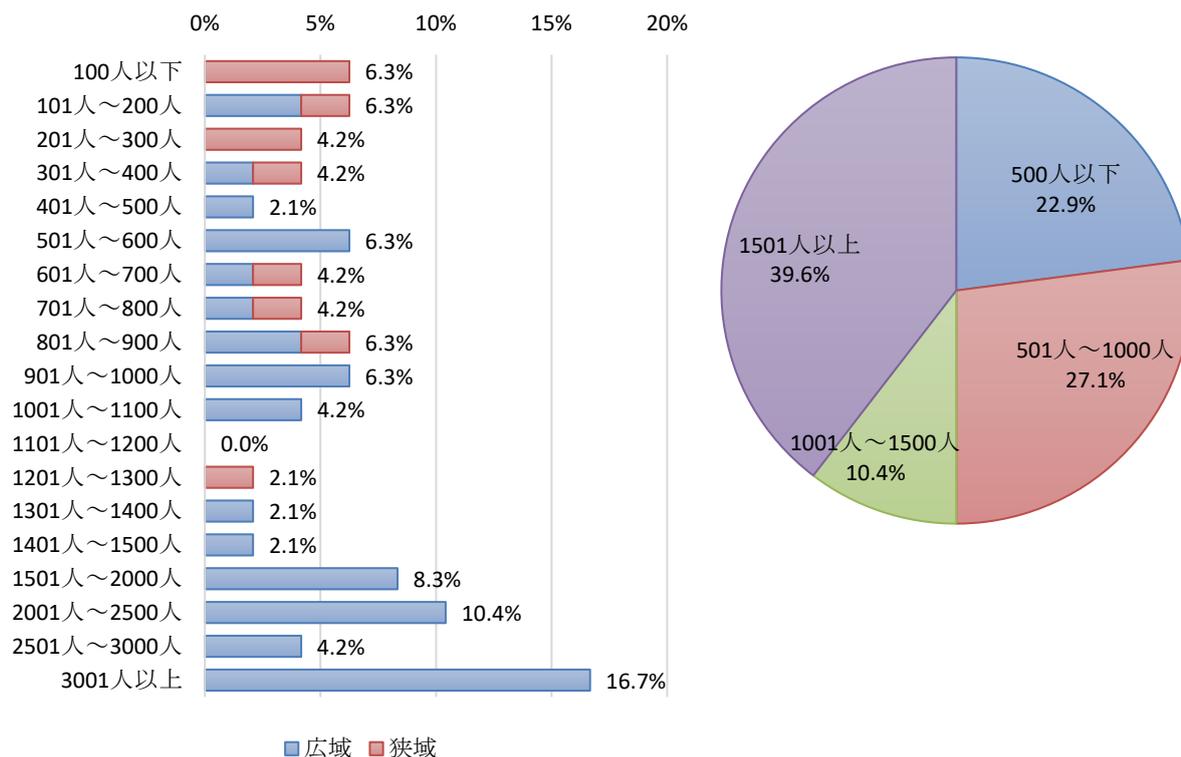
都道府県	合計			広域通信制高等学校					狭域通信制高等学校				
	計	男子	女子	計	学校法人		株式会社		計	学校法人		株式会社	
					独立校	併置校	独立校	併置校		独立校	併置校	独立校	併置校
北海道・東北	北海道	2,559	1,302	1,257	2,559	2,289	199	71					
	青森	143	53	90	143	103	4	36					
	岩手	145	49	96	145	48	76	21					
	秋田	283	131	152	283	256	11	16					
	宮城	828	398	430	828	647	126	55					
	山形	213	94	119	213	116	70	27					
	福島	325	161	164	325	152	101	72					
関東	茨城	1,863	875	988	1,863	1,020	551	292					
	栃木	1,922	869	1,053	1,922	1,031	318	573					
	群馬	1,429	711	718	1,429	913	198	318					
	埼玉	4,684	2,215	2,469	4,684	2,827	1,097	760					
	千葉	5,326	2,620	2,706	5,326	3,642	644	1,040					
	東京	9,952	4,965	4,987	9,952	6,016	2,322	1,614					
	神奈川	7,593	4,010	3,583	7,593	5,008	1,564	1,021					
中部	新潟	1,928	817	1,111	946	825	94	27	982	982			
	富山	167	67	100	167	76	67	24					
	石川	381	167	214	381	140	108	133					
	福井	228	103	125	228	100	111	17					
	山梨	482	238	244	482	349	109	24					
	長野	1,441	659	782	903	598	181	124	538	538			
	岐阜	1,569	851	718	1,569	1,302	90	177					
	静岡	3,132	1,627	1,505	3,126	2,301	767	58	6		6		
近畿	愛知	4,227	2,020	2,207	4,227	3,351	626	250					
	三重	895	520	375	815	693	92	30	80		80		
	滋賀	559	249	310	559	287	254	18					
	京都	937	434	503	937	691	232	14					
	大阪	9,207	4,576	4,631	7,319	6,874	303	142	1,888	1,888			
	兵庫	4,206	2,220	1,986	4,131	3,272	485	374	75	75			
	奈良	532	270	262	494	280	207	7	38	38			
中国	和歌山	165	68	97	165	132	26	7					
	鳥取	301	148	153	301	293	2	6					
	鳥根	111	50	61	111	101	3	7					
	岡山	1,368	606	762	1,327	1,289	3	35	41	41			
	広島	2,022	984	1,038	1,742	1,413	191	138	280	280			
四国	山口	826	403	423	651	618	18	15	175		175		
	徳島	34	13	21	34	25	2	7					
	香川	458	235	223	228	207	1	20	230	230			
	愛媛	162	75	87	162	151	1	10					
九州・沖縄	高知	195	93	102	195	193	1	1					
	福岡	5,031	2,462	2,569	4,746	3,018	1,441	287	285	285			
	佐賀	484	201	283	484	258	197	29					
	長崎	1,104	431	673	1,104	1,035	42	27					
	熊本	1,306	594	712	1,306	978	231	97					
	大分	350	156	194	346	304	22	20	4	4			
	宮崎	1,025	382	643	1,025	741	256	28					
海外	鹿児島	984	466	518	984	659	274	51					
	沖縄	1,017	400	617	1,017	938	12	67					
計	84,259	41,130	43,129	79,637	57,717	13,730	8,190		4,622	4,361	261		

⑦ 生徒数規模別学校数

単位：校、%

在席生徒数	学校数			構成比
	広域	狭域	計	
100人以下		3	3	6.3%
101人～200人	2	1	3	6.3%
201人～300人		2	2	4.2%
301人～400人	1	1	2	4.2%
401人～500人	1		1	2.1%
501人～600人	3		3	6.3%
601人～700人	1	1	2	4.2%
701人～800人	1	1	2	4.2%
801人～900人	2	1	3	6.3%
901人～1000人	3		3	6.3%
1001人～1500人	2		2	4.2%
1101人～1200人				0.0%
1201人～1300人		1	1	2.1%
1301人～1400人	1		1	2.1%
1401人～1500人	1		1	2.1%
1501人～2000人	4		4	8.3%
2001人～2500人	5		5	10.4%
2501人～3000人	2		2	4.2%
3001人以上	8		8	16.7%
合計	37	11	48	100.0%

<生徒数規模別学校数割合>



【参考1】在籍生徒数別の学校数（平成29年5月1日現在）

（高等学校通信教育に関する調査結果について（概要）【確定値】：

平成29年7月31日 文部科学省初等中等教育局

単位：校、%

	公立	公立の 構成比	私立	私立の 構成比	計	計の構成比
100人以下	5	6.5%	46	27.5%	51	20.9%
101人～300人	16	20.8%	48	28.7%	64	26.2%
301人～600人	15	19.5%	22	13.2%	37	15.2%
601人～1000人	17	22.1%	20	12.0%	37	15.2%
1001人～1500人	18	23.4%	13	7.8%	31	12.7%
1501人～3000人	4	5.2%	10	6.0%	14	5.7%
3001人以上	2	2.6%	8	4.8%	10	4.1%
合計	77	100.0%	167	100.0%	244	100.0%

【参考2】生徒数別規模別学校数（学則定員規模別）

（令和5年度調査報告 日本私立中学高等学校連合会調べ）

単位：校、%

	学校数	構成比
100人以下	50	29.1%
101人～200人	31	18.0%
201人～300人	15	8.7%
301人～400人	8	4.7%
401人～500人	5	2.9%
501人～600人	7	4.1%
601人～700人	5	2.9%
701人～800人	5	2.9%
801人～900人	8	4.7%
901人～1000人	3	1.7%
1001人～1500人	9	5.2%
1501人～2000人	7	4.1%
2001人～2500人	6	3.5%
2501人～3000人	3	1.7%
3001人以上	10	5.8%
合計	172	100.0%

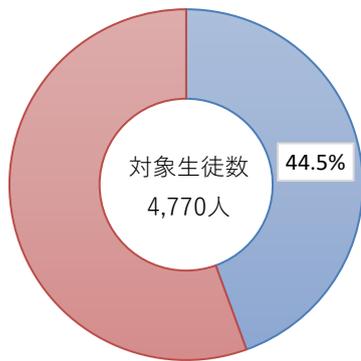
(2) 不登校生徒の状況（令和6年度）（①有効回答数29校、②有効回答数27校）

入学者における不登校生徒数の割合は、中学校新卒の入学生では44.5%、転・編入生では46.8%となっている。また、昨年度の同調査の割合は、中学校新卒の入学生では55.5%、転・編入生では52.2%であった。

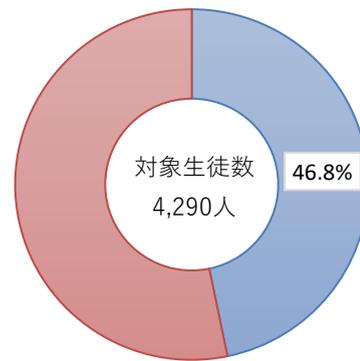
単位：人、%

項 目		対象生徒数	全体比率	比率の標準偏差
①	中学校新卒の新入生で中学校時代に不登校であった生徒の人数及び全体比率	4,770	44.5%	27.9
②	転・編入生のうち前籍校で不登校状態にあった生徒の人数及び全体比率	4,290	46.8%	26.1

< 中学校新卒の新入生で中学校時代に不登校であった生徒の割合 >



< 転・編入生のうち前籍校で不登校状態にあった生徒の割合 >



(3) 就学支援金の受給状況（令和5年度）

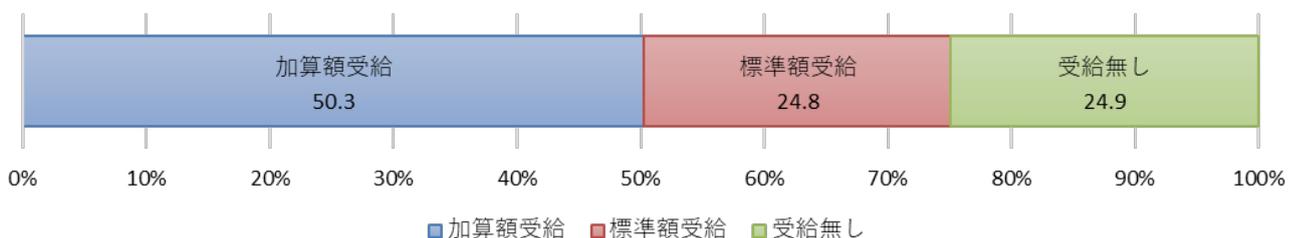
① 全体（有効回答数44校）

在籍生徒全体（66,913名）の75.1%の生徒が就学支援金を受給しており、その内訳は標準額受給の生徒が24.8%、加算額受給の生徒が50.3%であった。

単位：人、%

区 分		実施校	面接指導等 実施施設	学習等 支援施設	全体 (左記3区分の計)
①受給無し	生徒数	6,969	3,663	5,998	16,630
	比率	23.0%	26.1%	26.6%	24.9%
②標準額受給	生徒数	7,464	3,392	5,766	16,622
	比率	24.6%	24.1%	25.6%	24.8%
③加算額受給	生徒数	15,922	6,992	10,747	33,661
	比率	52.5%	49.8%	47.7%	50.3%
在籍生徒数		30,355	14,047	22,511	66,913

< 就学支援金の受給割合 >



(4) 施設別生徒数 (有効回答数 46校)

単位：人

	実施校	面接指導等実施施設		学習等支援施設		全体 (左記の計)
		自校の施設	自校以外の施設	自校の施設	自校以外の施設	
施設別生徒数	20,168	21,446	11,438	7,238	20,936	81,226

(5) 教職員数 (有効回答数 46校)

① 教員

今回の調査では、実施校の教員の本務者と兼務者の比率は 44.5%対 55.5%となっておりほぼ同等であるが、学校基本調査では同比率は35.0%対65.0%と本務者が兼務者の約半分になっている。

単位：人

		実 施 校		面接指導等実施施設	学習等支援施設
		本務 (専任)	兼務	実施校より委嘱	実施校より委嘱
教 員	校 長	38	8		
	副校長	25	10	5	
	教 頭	75	2	2	
	主幹教諭	57		7	
	指導教諭	93	8	1	
	教 諭	1,167	371	199	37
	助教諭	4	6		
	養護教諭	30	20	5	
	養護助教諭	2	2		
	栄養教諭				
	講 師	544	2,111	1,014	230
	計	2,035	2,538	1,233	267

② 職員

単位：人

		実 施 校		面接指導等実施施設	学習等支援施設
		本務 (専任)	兼務	実施校より委嘱	実施校より委嘱
職 員	事務職員	428	103	8	3
	実習助手	9	4		
	学校図書館事務職員		2		
	技術職員				
	養護職員 (看護師等)	3	1		
	カウンセラー	19	49	1	1
	ソーシャルワーカー	6	7		
	用務員	12	6		
	警備員・その他	22	15		
	計	499	187	9	4

③ 本務教員 1 人当たりの生徒数（令和 6 年 5 月 1 日時点）（有効回答校数 47 校）

本務教員一人当たりの平均生徒数は 41.4 人となっている。

単位：人

本務教員数	在籍生徒数	平均生徒数	標準偏差
2,035	84,259	41.4	38.8

2. 教育活動について

(1) 都道府県別の施設数

今回回答頂いた学校の施設数は下表のとおりだが、実施校1校当たりの平均の面接指導等実施施設は15.3施設となっており、平均の学習等支援施設は30.2施設であった。

単位：校、施設

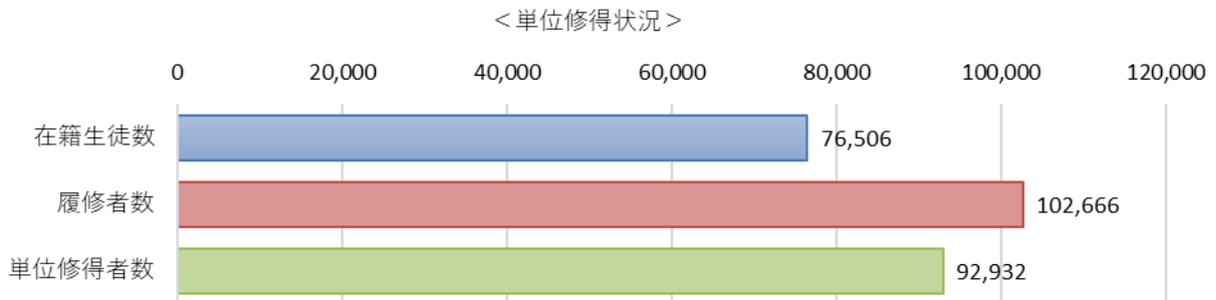
都道府県		実施校	面接指導等実施施設		学習等支援施設	
			自校の施設	自校以外の施設	自校の施設	自校以外の施設
北海道・東北	北海道	1	9	14	2	26
	青森			5		9
	岩手			7		15
	秋田			5		6
	宮城		2	20	1	24
	山形			3		11
	福島	1		6	1	20
関東	茨城	3	2	12	9	30
	栃木	1	1	13	1	32
	群馬			11	5	18
	埼玉		7	13	4	63
	千葉	4	12	14	9	79
	東京	5	17	56	21	207
	神奈川	1	12	26	10	130
中部	新潟	1	6	24	1	20
	富山			2		3
	石川	1	2	5	1	9
	福井			2		4
	山梨	1		3		12
	長野	2	6	13	3	30
	岐阜	1	4	8	2	20
	静岡	1	10	24	2	42
近畿	愛知		8	33	2	76
	三重	1	3	5	3	9
	滋賀		3	5		14
	京都		2	15		35
	大阪	6	11	28	3	118
	兵庫	1	9	40	10	67
	奈良		1	8		16
和歌山		1	1		4	
中国	鳥取			5		2
	島根		1	3		6
	岡山	1	5	11	4	15
	広島	2	6	18	2	38
	山口	2	3	9		11
四国	徳島		1	3		5
	香川	1	2	6		5
	愛媛		2	4		9
	高知		1	3		3
	福岡	4	9	27	3	28
九州・沖縄	佐賀			5		5
	長崎	1		8		9
	熊本	2	3	10	1	5
	大分	1	2	4		9
	宮崎		1	7		9
	鹿児島	1	3	11	1	16
	沖縄	2	2	12		25
計		48	169	567	101	1,349
一校当たりの平均施設数			3.5	11.8	2.1	28.1

(2) 生徒の学習状況、進路状況

① 単位修得状況（有効回答 44校）

単位：人

	在籍生徒数 (5月1日時点)	履修者数	単位修得者数
令和5年度	76,506	102,666	92,932



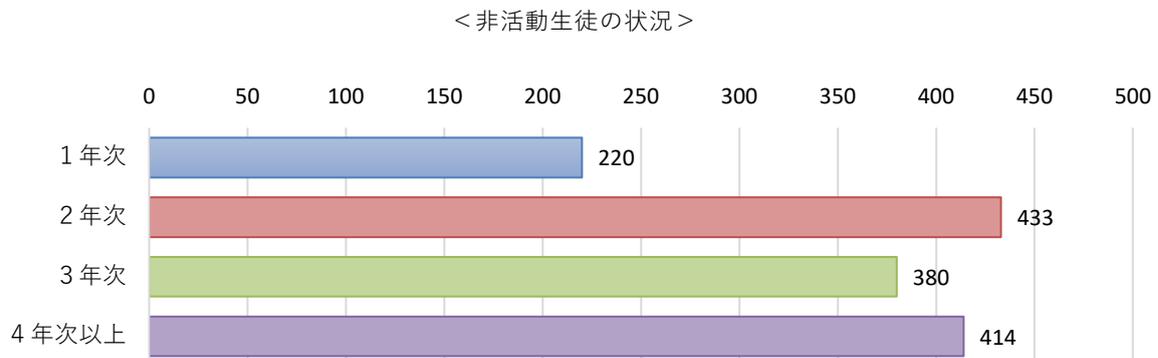
② 非活動生徒の状況（令和5年5月1日時点）（有効回答 44校）

非活動生徒の割合は1.9%となっており、ここ数年2%前後で推移している。文部科学省の学校基本調査においても公立・私立ともに令和2年度以降非活動生徒の割合は減少している。また、同調査によると公立高等学校の非活動生徒の割合に比べると私立高等学校の比率は大幅に少なくなっている。

単位：人、%

	在籍生徒数	非活動生徒数					非活動生徒の割合
		1年次	2年次	3年次	4年次	計	
令和5年度	76,506	220	433	380	414	1,447	1.9%

※令和2年度：2.2%、令和3年度：2.0%、令和4年度：1.7%



【参考】非活動生徒の割合（文部科学省「学校基本調査」より）

単位：%

	公立	私立	全国割合
令和5年度	23.6%	2.2%	8.8%
令和4年度	28.0%	1.9%	7.9%
令和3年度	29.9%	2.8%	9.5%
令和2年度	31.5%	4.7%	11.8%

③ 卒業率（令和5年度卒業生）

今回の調査では他校に転学後に卒業した生徒は含めず、当該高等学校に入学し当該高等学校を卒業した生徒の割合を調査した。修業年限3年の卒業率は80.2%、修業年限4年の卒業率は27.0%となっている。

（修業年限3年）（有効回答38校）

単位：人

新入生徒数	卒業生徒数	卒業率	卒業率の標準偏差
12,202	9,783	80.2%	8.7

（修業年限4年）（有効回答7校）

単位：人

新入生徒数	卒業生徒数	卒業率	卒業率の標準偏差
844	228	27.0%	40.3

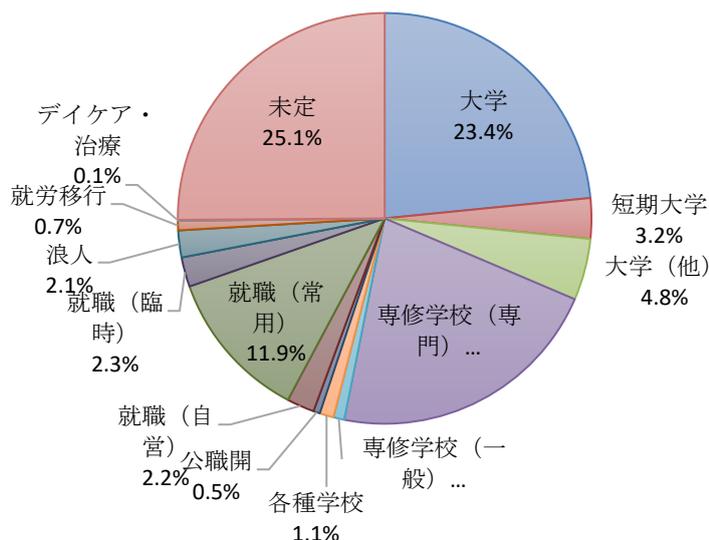
④ 卒業生の進路先（有効回答43校）

今回の調査では大学への進学が31.4%、専修学校（専門課程）への進学が21.7%、就職が16.4%等となった。

単位：人、%

		生徒数	構成比	構成比の標準偏差
大学	大学（学部）	6,661	23.4%	11.7
	短期大学（本科）	907	3.2%	2.6
	その他	1,376	4.8%	6.9
専修学校（専門課程）		6,171	21.7%	9.5
専修学校（一般課程）		241	0.8%	6.3
各種学校		311	1.1%	2.3
公共職業能力開発施設等		146	0.5%	1.0
就職	自営業主等	614	2.2%	7.6
	常用労働者	3,377	11.9%	9.3
	臨時労働者	662	2.3%	4.7
上記以外	浪人	603	2.1%	5.5
	就労移行支援事業所等	213	0.7%	3.4
	デイケア・治療	20	0.1%	0.6
	未定	7,144	25.1%	14.3
計		28,446	100.0%	

<卒業生の進路先>



(3) 生徒の退学、転学状況 (有効回答数 45校)

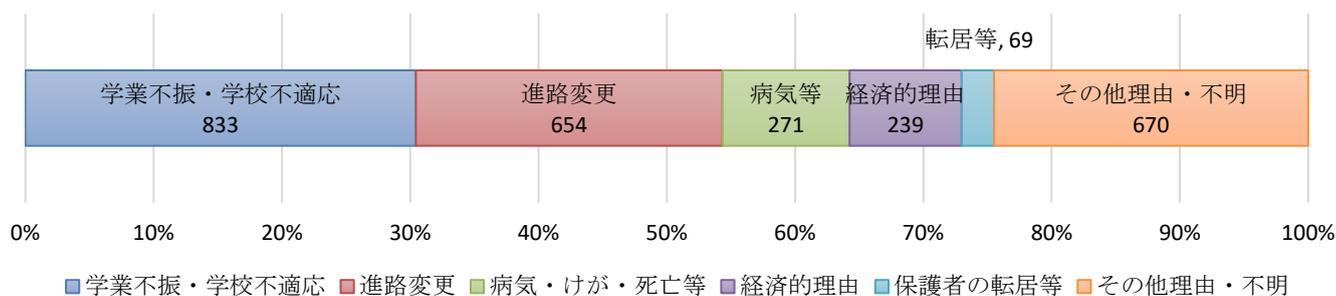
① 生徒の退学状況

退学理由としては、学業不振・学校不適応、進路変更が上位であった。

単位：人

区分	在籍生徒数 (5月1日時点)	年度間に退学した生徒の退学理由						計
		学業不振・ 学校不適応	進路変更	病気・けが ・死亡等	経済的理由	保護者の 転居等	その他 理由・不明	
令和5年度	76,506	833	654	271	239	69	670	2,736

<生徒の退学状況>



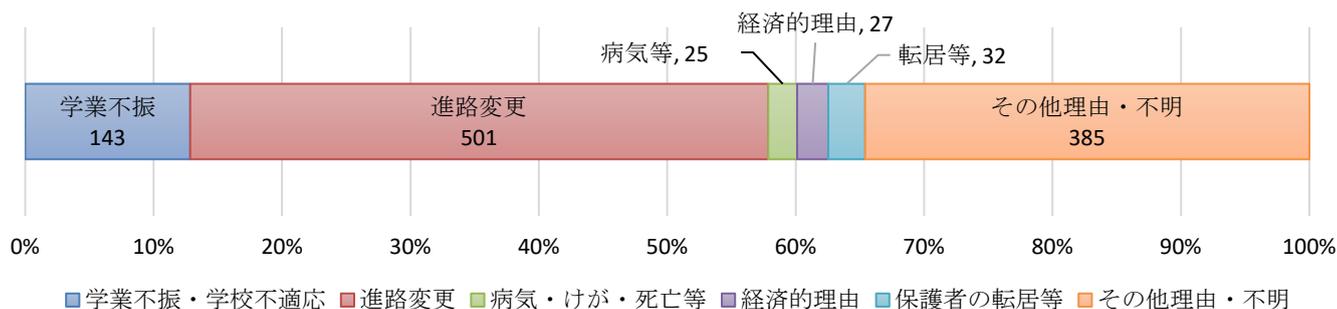
② 生徒の転学状況

転学理由としては、退学理由と同様に学業不振・学校不適応、進路変更が上位であった。

単位：人

区分	在籍生徒数 (5月1日時点)	年度間に転学した生徒の転学理由						計
		学業不振・ 学校不適応	進路変更	病気・けが 等	経済的理由	保護者の 転居等	その他 理由・不明	
令和5年度	76,506	143	501	25	27	32	385	1,113

<生徒の転学状況>



(4) 情報化の状況 (有効回答数 47校)

① 無線LANの整備状況 (令和6年5月1日時点)

施設	校舎数・施設数	設置している校舎数・施設数			
		PC室	普通教室	特別教室	職員室
実施校	47	35	42	37	43
面接指導等実施施設 (自校の施設)	124	24	111	38	51
面接指導等実施施設 (自校以外の施設)	509	29	122	32	48
学習等支援施設 (自校の施設)	98	26	111	19	66
学習等支援施設 (自校以外の施設)	1,344	36	648	26	441

※ 実施校で無線LANを使用できる箇所には”1”を記入

※ 面接指導等実施施設と学習等支援施設については使用できる施設数

② PCの現有台数 (令和6年5月1日時点)

単位：台

	学校所有	保護者購入	計	在籍生徒数	一人当たりの台数
生徒用PC台数	15,705	6,398	22,103	71,306	0.3

※ 保護者購入とは、実施校からの要請により購入したもの

単位：台、人

	学校所有	本務教員数	一人当たりの台数
教員用PC台数	3,456	1,744	2.0

3. 部活動等の活動成果について

回答頂いた学校に在籍している生徒たちの成果として、全日本レベルあるいは国際レベルの大会にも参加し優秀な成績を上げている。以下にその一例を紹介する。

(体育系の活動成果)

- ・2023戦嬢22 ムエタイ(LF) 女子 優勝
- ・GLOBAL JUNIOR CHALLENGE2024 BMX 混合 優勝
- ・国体 レスリング 92kg級 男子 出場
- ・国体 レスリング(個人) 男子 出場
- ・新体操Fellbach-Schmiden大会(フェアリージャパンPOLA) 女子 優勝
- ・全日本ジュニア U16ダブルス 男子 優勝
- ・国体 テニス ダブルス 男子 出場
- ・スタンレーレディスホンダゴルフトーナメント 女子 出場
- ・丸山茂樹ジュニアファンデーションゴルフ大会 女子 優勝
- ・日本女子アマチュアゴルフ選手権 女子 出場
- ・NHK杯体操競技(個人) 女子 準優勝
- ・全国高等学校野球選手権大会 出場

(文科系の活動成果)

- ・第56回技能五輪全国大会 銀賞
- ・第45回技能五輪国際大会 ウェブデザイン 敢闘賞
- ・第24回高校生国際美術展 美術の部 奨励賞
- ・第24回高校生国際美術展 美術の部 佳作
- ・第24回高校生国際美術展 書の部 佳作
- ・第15回全国高等学校鉄道模型コンテスト全国大会 ベストクリエイティブ賞
- ・第73回学展 入賞
- ・NASEF JAPAN 全日本高校 eスポーツ選手権 出場
- ・第30回全国高等学校写真選手権大会 出場
- ・JYOJI-ROCK U22 GRAND PRIX 2023年 夏大会 本戦出場
- ・第68回全日本学生美術展 特選

なお、回答頂いた活動成果を一覧表にまとめて別紙に添付した。

掲載内容としては、体育系の活動成果と文科系の活動成果に分け、それぞれ以下の区分で纏めた。

① 体育系については

全国定通大会(令和5年度)での成果

高校総体、甲子園等全国高校レベルの大会(令和5年度)での成果

国体等全日本レベル、国際レベルの大会(令和5年度)での成果

② 文科系については

全国高等学校総合文化祭等全国高校レベルの大会(令和5年度)での成果

全日本レベル、国際レベルの大会(令和5年度)での成果

4. 学校経営について

(1) 生徒一人当たりの納付金等（令和6年度の1年次生の平均年額）（有効回答数43校）

① 実施校の生徒の納付金

単位：千円

学習指導のスタイル	入学時				入学後			
	入学検定料	入学金	その他	合計	授業料※	施設設備費	その他	合計
基本的な通信教育のスタイル	11	39	8	57	246	33	39	318
通学スタイル（4～5日/週）	13	54	1	67	281	63	167	510
通学スタイル（2～3日/週）	12	44	12	68	268	47	108	422
通学スタイル（1日/週）	11	48	1	60	267	44	79	389
オンラインと集中スクーリング	12	47	4	63	238	30	59	327
その他	10	22	20	52	232	26	83	340

※ 入学後科目として「授業料」との表記については日本私立中学高等学校連合会の表記を準用した

② 面接指導等実施施設（自校の施設）の生徒の実施校への納付金（有効回答数14校）

単位：千円

	入学時				入学後			
	入学検定料	入学金	その他	合計	授業料※	施設設備費	その他	合計
実施校への納付金額	11	33	9	52	248	57	84	389

③ 面接指導等実施施設（自校の施設以外）の生徒の実施校への納付金（有効回答数11校）

単位：千円

	入学時				入学後			
	入学検定料	入学金	その他	合計	授業料※	施設設備費	その他	合計
実施校への納付金額	8	27	0	35	181	29	3	213

④ 学習等支援施設（自校の施設）の生徒の実施校への納付金（有効回答数7校）

単位：千円

	入学時				入学後			
	入学検定料	入学金	その他	合計	授業料※	施設設備費	その他	合計
実施校への納付金額	8	44	0	52	189	30	144	364

⑤ 学習等支援施設（自校の施設以外）の生徒の実施校への納付金（有効回答数11校）

単位：千円

	入学時				入学後			
	入学検定料	入学金	その他	合計	授業料※	施設設備費	その他	合計
実施校への納付金額	8	41	0	48	218	19	11	248

(2) 生徒一人当たりの事業活動収支内訳（令和5年度決算）

事業活動収支の科目の生徒一人当たりの平均に関する調査では、学生生徒等納付金は369.2千円、経常費等補助金は24.9千円、人件費は185.5千円であった。

日本私立中学高等学校連合会の調査によれば、令和4年度の通信制高等学校については、学生生徒等納付金は451.6千円、経常費等補助金は60.4千円、人件費は443.3千円となっており、また、全日制高等学校については、学生生徒等納付金は588.0千円、経常費等補助金は476.7千円、人件費は791.3千円となっている。

① 全体（対象生徒数 40,294人）

単位：千円

	収入の部			支出の部		
	科 目	生徒一人当り 平均	生徒一人当り 標準偏差	科 目	生徒一人当り 平均	生徒一人当り 標準偏差
動 教 収 育 支 活	学生生徒等納付金	369.2	197.8	人件費	185.5	119.5
	経常費等補助金	24.9	20.3	その他	—	—
	その他	—	—			
	教育活動収入計	442.1	268.1	教育活動支出計	368.9	255.5
	事業活動収入計	442.4	269.1	事業活動支出計	374.2	260.0

② 広域通信制高等学校（対象生徒数 36,929人）

単位：千円

	収入の部			支出の部		
	科 目	生徒一人当り 平均	生徒一人当り 標準偏差	科 目	生徒一人当り 平均	生徒一人当り 標準偏差
動 教 収 育 支 活	学生生徒等納付金	348.3	188.7	人件費	177.3	118.5
	経常費等補助金	21.6	15.5	その他	—	—
	その他	—	—			
	教育活動収入計	421.1	267.6	教育活動支出計	357.1	261.3
	事業活動収入計	421.4	268.6	事業活動支出計	358.1	262.2

③ 狭域通信制高等学校（対象生徒数 3,365人）

単位：千円

	収入の部			支出の部		
	科 目	生徒一人当り 平均	生徒一人当り 標準偏差	科 目	生徒一人当り 平均	生徒一人当り 標準偏差
動 教 収 育 支 活	学生生徒等納付金	598.8	142.5	人件費	275.7	89.3
	経常費等補助金	61.2	29.3	その他	—	—
	その他	—	—			
	教育活動収入計	672.3	131.2	教育活動支出計	498.5	117.0
	事業活動収入計	672.3	131.2	事業活動支出計	551.1	143.1

④ 構成比

単位：％

収入の部				支出の部			
科 目	構成比			科 目	構成比		
	全体	広域	狭域		全体	広域	狭域
学生生徒等納付金	83.5%	82.6%	89.1%	人件費	49.6%	49.5%	50.0%
経常費等補助金	5.6%	5.1%	9.1%				
教育活動収入計	99.9%	99.9%	100.0%	教育活動支出計	98.6%	99.7%	90.5%
事業活動収入計	100.0%	100.0%	100.0%	事業活動支出計	100.0%	100.0%	100.0%

【参考】令和4年度事業収支内訳

(令和5年度調査報告 日本私立中学高等学校連合会調べ)

① 通信制

単位：千円

	収入の部			支出の部		
	科 目	生徒一人当り 平均	構成比	科 目	生徒一人当り 平均	構成比
動 教 収 育 支 活	学生生徒等納付金	451.6	76.6	人件費	443.3	68.1
	経常費等補助金	60.4	10.2	その他	—	—
	その他	—	—			
	教育活動収入計	582.2	98.7	教育活動支出計	644.7	99.0
	事業活動収入計	589.6	100.0	事業活動支出計	374.2	100.0

② 全日制

単位：千円

	収入の部			支出の部		
	科 目	生徒一人当り 平均	構成比	科 目	生徒一人当り 平均	構成比
動 教 収 育 支 活	学生生徒等納付金	588.0	46.6	人件費	791.3	61.8
	経常費等補助金	476.7	37.8	その他	—	—
	その他	—	—			
	教育活動収入計	1202.2	95.3	教育活動支出計	1256.2	98.2
	事業活動収入計	1261.6	100.0	事業活動支出計	1279.6	100.0

(3) 事業活動収支内訳について通信制高等学校と全日制高等学校の比較

下記の帯グラフに示すように、事業活動収入計に対する学生生徒等納付金の比率、経常費等補助金の比率は、今回の調査の全体ではそれぞれ83.5%、5.6%であった。また、日本私立中学高等学校連合会の調査では令和4年度の通信制高等学校では、それぞれ76.6%、10.2%となっている。

これに対して全日制高等学校では、日本私立中学高等学校連合会の調査では令和4年度でそれぞれ46.6%、37.8%となっており、東京都生活文化スポーツ局の都内私立高等学校の令和4年度の生徒についてはそれぞれ52.5%、38.6%となっている。

このように、私立通信制高等学校の事業活動収入計に対する学生生徒等納付金の比率は全日制高等学校の同比率に対して大幅に高くなっており、経常費等補助金の比率については、逆に極めて低くなっていることが分かる。

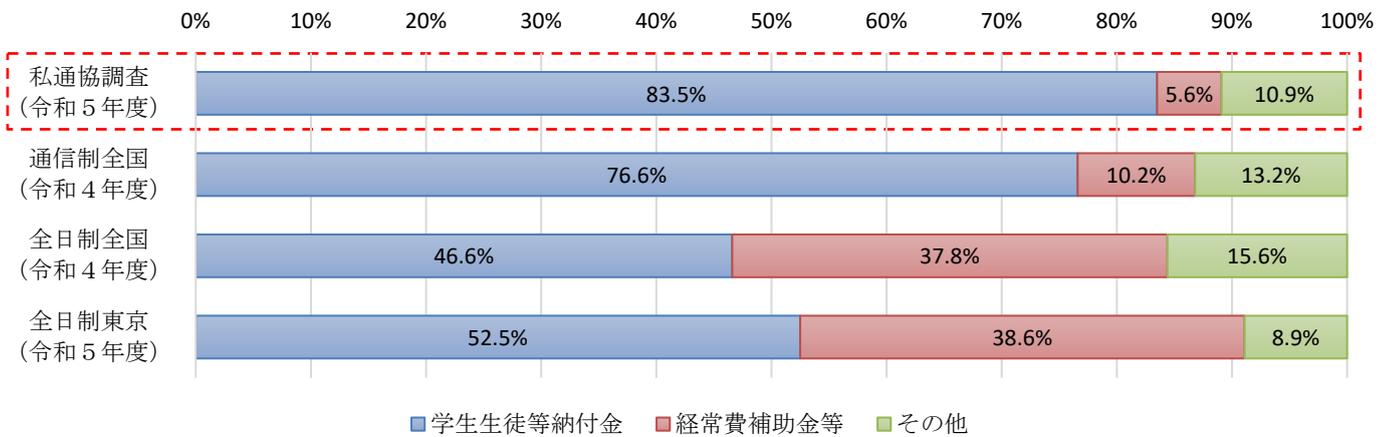
事業活動支出計に対する比率は、今回の調査の全体では人件費が49.5%であった。また、日本私立中学高等学校連合会の調査では令和4年度の通信制高等学校で68.1%となっている。

これに対して全日制高等学校では、日本私立中学高等学校連合会の調査では61.8%となっており、また、東京都生活文化スポーツ局の都内私立高等学校の生徒については63.9%となっている。

今回の調査では事業活動支出計に対する人件費の比率は、全日制高等学校の同比率に対して低くなっているが、日本私立中学高等学校連合会の調査では68.1%と逆に高くなっており、このことにより、人件費の比率については通信制高等学校と全日制高等学校では大きな差はないことが窺える。

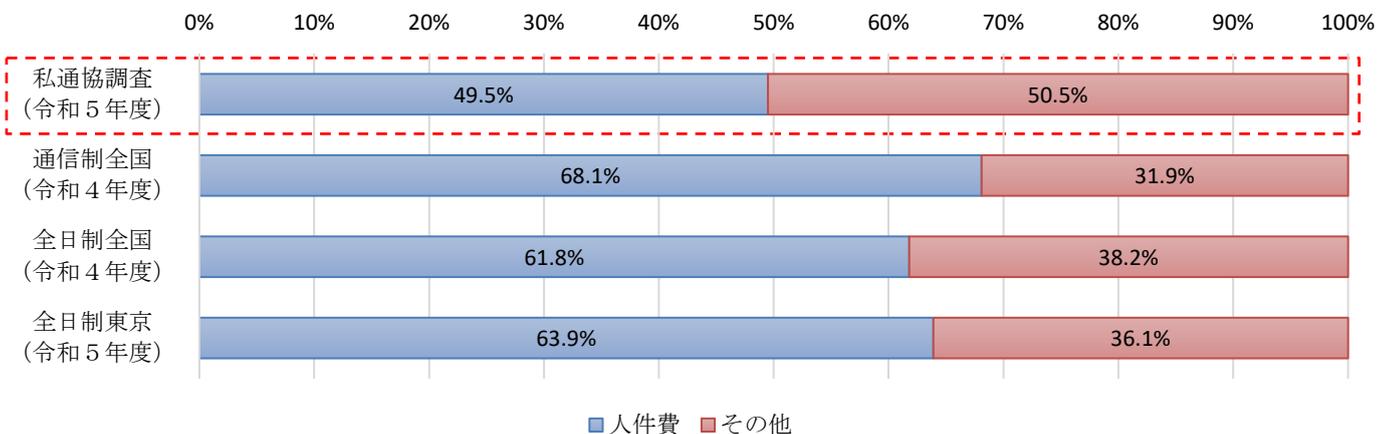
① 事業活動収入の内訳

<事業活動収入内訳の比較>



② 事業活動支出の内訳

<事業活動支出内訳の比較>



(日本私立中学高等学校連合会調べ・東京都生活文化スポーツ局HPより)

(4) 経常費補助金（令和5年度）

経常費補助金（経常費補助金のみ、その他の補助金は除く）の生徒一人当たりの平均の交付額（※）は、私立大学等経常費補助金については12.5千円、都道府県等から交付されるその他の経常費補助金については21.4千円、また、両方から交付されている場合は20.0千円であった。

経常費補助金の生徒一人当たりの平均の交付額を広域通信制高等学校と狭域通信制高等学校で比較した場合、後者の方が多く交付されていることが窺える。

（※）経常費補助金計を令和5年5月1日時点の在籍生徒数で除して求める。

① 経常費補助金を在籍生徒数（令和5年5月1日時点）で除した値

回答校数	経常費補助金額 生徒一人当たり（平均）	標準偏差
27校	12.5千円	10.4

※ 私立大学等経常費補助金とは私立高等学校等経常費補助として国より交付されるもの

（参考）私立大学等経常費補助金を交付されている学校（交付金額の総計を対象となる生徒数の総計）で除した値

回答校数	経常費補助金額 生徒一人当たり（平均）	標準偏差
27校	13.7千円	10.6

※ 生徒一人当たりの経常費時補助金額は経常費補助金の総額を補助金算定の対象となる生徒数（学校が設置されている都道府県以外に居住している生徒数）で除した値とする。

② 経常費補助金を在籍生徒数（令和5年5月1日時点）で除した値

回答校数	経常費補助金額 生徒一人当たり（平均）	標準偏差
23校	21.4千円	22.8

※ その他の経常費補助金とは都道府県の条例等により交付されるもの

（参考）その他の経常費補助金を交付されている学校（交付金額の総計を対象となる生徒数の総計）で除した値

回答校数	経常費補助金額 生徒一人当たり（平均）	標準偏差
23校	27.2千円	23.7

※ 生徒一人当たりの経常費時補助金額は経常費補助金の総額を補助金算定の対象となる生徒数で除した値とする。

③ 上記①と②の両方の経常費補助金を交付されている学校

回答校数	経常費補助金額 生徒一人当たり（平均）	標準偏差
17校	20.0千円	10.9

④ 回答校の全体

回答校数	経常費補助金額 生徒一人当たり（平均）	標準偏差
33校	18.2千円	14.7

⑤ 広域通信制高等学校

回答校数	経常費補助金額 生徒一人当たり（平均）	標準偏差
24校	15.7千円	10.3

⑥ 狭域通信制高等学校

回答校数	経常費補助金額 生徒一人当たり（平均）	標準偏差
9校	46.9千円	23.8

(5) 過去3年間（令和3～5年度）の基本金組入前当年度収支差額の変化

単位：校、%

回答校数	増加傾向		横這い		減少傾向	
	学校数	比率	学校数	比率	学校数	比率
32	15	46.9%	9	28.1%	8	25.0%

(6) 教職員の人件費

① 本務教職員一人当たりの人件費（回答校数 31 校）

単位：千円、年、歳

	本俸 (千円)	期末手当 (千円)	その他手当 (千円)	所定福利費 (千円)	計 (千円)	勤続年数 平均	年齢 平均
教員	3467.5	917.1	747.3	893.5	6025.3	8.5	42.0
職員	3580.2	980.6	546.6	901.8	6009.2	9.3	45.2

② 兼務教職員一人当たりの人件費

単位：千円

	本俸 (千円)
教員	707.1
職員	1679.1

(7) 通信教育連携協力施設（自校以外の施設）への実施校からの委嘱料

単位：人、千円

		委嘱人数 (人)	委嘱料計 (千円)	一人当たり 委嘱料 (千円)
面接指導等実施施設	教員	613	64,830	105.8
	職員	2	341	170.5
学習等支援施設	教員	5	126	25.2
	職員	—	—	—

(別紙)

部活動等の活動成果一覧

(1) 体育系についての成果

体育系_全国定通大会 (令和5年度)

サッカー 男子 3位入賞
サッカー 男子 ベスト16
サッカー 男子 出場
ソフトテニス 女子 出場
ソフトテニス 男子 5位入賞
ソフトテニス 男子 ベスト8
ソフトテニス(ダブルス) 女子 ベスト8
ソフトテニス(ダブルス) 男子 準優勝
ソフトテニス(団体) 女子 優勝
ソフトテニスシングルス 男子 5位入賞
ソフトテニスダブルス 女子 ベスト16
ソフトテニス個人 女子 2回戦敗退
ソフトテニス個人 女子 優勝
ソフトテニス個人 男子 1回戦敗退
ソフトテニス個人ダブルス 女子 出場
ソフトテニス個人ダブルス 男子 ベスト16
ソフトテニス個人ダブルス 男子 出場
ソフトテニス団体 女子 出場
ソフトテニス団体 男子 出場
バスケットボール 女子 ベスト8
バスケットボール 男子 出場
バドミントン シングルス 女子 3位入賞
バドミントン シングルス 女子 出場
バドミントン シングルス 男子 出場
バドミントン 個人 女子 ベスト32
バドミントン 個人 女子 出場
バドミントン 個人 男子 3位入賞
バドミントン 個人 男子 8位入賞
バドミントン 個人 男子 出場
バドミントン 女子 3位入賞
バドミントン 女子 出場
バドミントン 団体 女子 ベスト16
バドミントン 団体 女子 出場
バドミントン 団体 女子 出場

バドミントン 団体 女子 出場
バドミントン 団体 女子 出場
バドミントン 団体 女子 出場
バドミントン 団体 女子 優勝
バドミントン 団体 男子 ベスト32
バドミントン 団体 男子 出場
バドミントン 団体 男子 出場
バドミントン 団体(熊本県代表) 男子 出場
バドミントン 団体(千葉県代表) 女子 出場
バドミントン 団体(千葉県代表) 女子 出場
バドミントン 団体(千葉県代表) 男子 3位入賞
バドミントン 男子 3位入賞
バドミントン 男子 ベスト8
バレーボール 女子 出場
バレーボール 女子 準優勝
バレーボール 男子 3位入賞
バレーボール 男子 出場
円盤投げ 男子 3位入賞
剣道 女子 出場
剣道 女子 出場
剣道 男子 ベスト8
剣道 男子 出場
剣道個人 男子 ベスト8
剣道団体 個人戦 男子 出場
剣道団体 男子 3位入賞
剣道団体 男子 3位入賞
剣道団体(熊本県代表) 混合 出場
自転車競技30km ロードレース 男子 出場
自転車競技3kmインディヴィデュアルパーシュート 男子 5位入賞
柔道 男子 出場
柔道 男子 出場
柔道個人63kg超級 女子 優勝
柔道団体 男子 出場
柔道団体 男子 出場
走り高跳び 男子 優勝
卓球 個人 女子 出場
卓球 個人 男子 出場
卓球 女子 出場
卓球 男子 ベスト16
卓球シングルス 女子 出場

卓球シングルス 男子 出場
卓球個人 女子 1回戦敗退
卓球個人 女子 出場
卓球個人 女子 出場
卓球個人 男子 ベスト16
卓球個人 男子 出場
卓球個人 男子 出場
卓球大会 個人 女子 ベスト32
卓球団体 女子 出場
卓球団体 男子 出場
軟式野球 男子 3位入賞
軟式野球 男子 ベスト16
軟式野球 男子 ベスト8
砲丸投げ 男子 3位入賞
砲丸投げ 男子 準優勝
野球 男子 出場
陸上 100m 女子 出場
陸上 100m 男子 7位入賞
陸上 1600m リレー 男子 優勝
陸上 200m 女子 6位入賞
陸上 200m 男子 5位入賞
陸上 200m 男子 8位入賞
陸上 400m リレー 女子 4位入賞
陸上 400m リレー 男子 優勝
陸上 400m 男子 出場
陸上 400m 男子 優勝
陸上 800m 男子 準優勝
陸上 三段跳 男子 準優勝
陸上 女子 出場
陸上 走り幅跳び 男子 出場
陸上 男子 出場
陸上 砲丸投げ 男子 ベスト16
陸上 (100mハードル) 女子 4位入賞
陸上 (400m) 女子 出場
陸上 (走高跳) 女子 3位入賞
陸上 (走幅跳) 女子 出場
陸上 (砲丸投げ) 男子 出場
陸上1,500m 男子 出場
陸上100m 女子 出場
陸上100m 女子 出場

陸上100m 男子 3位入賞
陸上100m 男子 8位入賞
陸上100m 男子 ベスト16
陸上100m 男子 出場
陸上100m 男子 出場
陸上100m 男子 出場
陸上1500m 男子 出場
陸上1500m 男子 出場
陸上1500m 男子 出場
陸上1500m 男子 出場
陸上1600mリレー 男子 準優勝
陸上200m 女子 出場
陸上200m 女子 出場
陸上200m 女子 出場
陸上200m 男子 6位入賞
陸上200m 男子 出場
陸上200m 男子 出場
陸上200m 男子 準優勝
陸上200m 男子 優勝
陸上3000m 女子 3位入賞
陸上3000mSC 男子 8位入賞
陸上3000m障害 男子 準優勝
陸上4×100m 女子 3位入賞
陸上4×100m 男子 3位入賞
陸上4×100m 男子 7位入賞
陸上4×100mリレー 男子 出場
陸上400m 女子 3位入賞
陸上400m 女子 準優勝
陸上400m 男子 4位入賞
陸上400m 男子 6位入賞
陸上400m 男子 出場
陸上400m 男子 出場
陸上400m 男子 出場
陸上400m 男子 準優勝
陸上400mハードル 男子 出場
陸上400mハードル 男子 出場
陸上400mハードル 男子 出場
陸上400mハードル 男子 準優勝
陸上400mリレー 女子 優勝
陸上400mリレー 男子 準優勝

陸上5000m 男子 3位入賞
陸上5000m 男子 ベスト16
陸上5000m 男子 出場
陸上5000m 男子 出場
陸上5000m 男子 出場
陸上5000m 男子 出場
陸上5000m 男子 準優勝
陸上800m 女子 出場
陸上800m 女子 出場
陸上800m 女子 出場
陸上800m 女子 優勝
陸上800m 男子 出場
陸上円盤投げ 女子 4位入賞
陸上円盤投げ 男子 出場
陸上円盤投げ 男子 出場
陸上競技 400m 男子 出場
陸上競技 円盤 女子 出場
陸上競技 円盤 男子 出場
陸上三段跳び 男子 4位入賞
陸上三段跳び 男子 出場
陸上三段跳び 男子 出場
陸上走り高跳び 女子 出場
陸上走り高跳び 女子 出場
陸上走り高跳び 男子 出場
陸上走り幅跳び 女子 8位入賞
陸上走り幅跳び 男子 出場
陸上走り幅跳び 男子 出場
陸上走高跳び 男子 ベスト16
陸上砲丸投げ 女子 出場
陸上砲丸投げ 女子 出場
陸上砲丸投げ 女子 準優勝
陸上砲丸投げ 男子 出場
陸上砲丸投げ 男子 出場
陸上砲丸投げ 男子 出場

体育系_高校総体、甲子園等全国高校レベルの大会

高校総体 庭球団体 女子 優勝
高校総体 庭球団体 男子 優勝
高校総体 庭球団体 女子 優勝
高校総体 庭球団体 男子 準優勝
高校総体 テニス ダブルス 男子 出場
高校総体 テニス 個人戦 男子 出場
高校総体 テニス 団体戦 男子 出場
高校総体 フィギュアスケート個人フリー 男子 19位入賞
高校総体 フィギュアスケート個人フリー 男子 6位入賞
高校総体 フィギュアスケート個人フリー 男子 優勝
高校総体 フィギュアスケート団体 男子 優勝
高校総体 フィギュアスケート 男子 7位入賞
高校総体 レスリング 92kg級 男子 ベスト8
高校総体 レスリング(個人) 男子 出場
高校総体 競泳400mメドレー 男子 ベスト16
高校総体 拳闘ミドル級 男子 出場
高校総体 体操 女子 出場
高校総体 体操 個人 女子 優勝
高校総体 体操 団体 女子 優勝
高校総体 フェンシング 女子 出場
2023年度全国高等学校ゴルフ選手権大会 個人 女子 準優勝
2023年度全国高等学校ゴルフ選手権大会 個人 男子 2位タイ
全国高等学校ゴルフ選手権春季大会 個人 女子 3位タイ
全国高等学校ゴルフ選手権春季大会 個人 男子 2位タイ
全国高等学校ゴルフ選手権春季大会(個人) 女子 39位
全国高等学校ゴルフ選手権大会(個人) 女子 29位
全国高等学校ゴルフ選手権大会(団体) 女子 20位
全国高等学校女子硬式野球選手権 女子 出場
日本ジュニアゴルフ選手権競技 個人 女子 準優勝
日本女子アマチュアゴルフ選手権競技 個人 女子 優勝
日本クラブユースサッカー 男子 優勝
全国高等学校野球選手権大会 出場

体育系_国体等全日本レベル、国際レベルの大会

2023戦嬢22 ムエタイ(LF) 女子 優勝
GLOBAL JUNIOR CHALLENGE2024 BMX 混合 優勝
国体 レスリング 92kg級 男子 出場

国体 レスリング(個人) 男子 出場
新体操Fellbach-Schmiden大会(フェアリージャパンPOLA) 女子 優勝
全日本ジュニア U16ダブルス 男子 優勝
国体 テニス ダブルス 男子 出場
スタンレーレディスホンダゴルフトーナメント 女子 出場
丸山茂樹ジュニアファンデーションゴルフ大会 女子 優勝
日本女子アマチュアゴルフ選手権 女子 出場

(2) 文化系についての成果

文化系_全国高等学校総合文化祭等全国高校レベルの大会

Music Days FINALバンド部門 参加
第45回 全国高等学校小倉百人一首かるた選手権大会 個人 参加
鉄道模型コンテスト2023 ベストクリエイティブ賞
NASEF JAPAN 全日本高校eスポーツ選手権 ロケットリーグ部門 3位入賞
全国高等学校写真選手権大会 出展
全日本動物写真コンテスト 入賞
全日本学生書道展 秀作賞
全国学生書写書道展 入選
全国高等学校総合文化祭 全国高等学校演劇大会 優良賞
総合文化祭(将棋部門 女子個人戦) 第3位

文化系_全日本レベル、国際レベルの大会

第56回技能五輪全国大会 銀賞
第45回技能五輪国際大会 ウェブデザイン 敢闘賞
第24回高校生国際美術展 美術の部 奨励賞
第24回高校生国際美術展 美術の部 佳作
第24回高校生国際美術展 書の部 佳作
第15回全国高等学校鉄道模型コンテスト全国大会 ベストクリエイティブ賞
第73回学展 入賞
NASEF JAPAN 全日本高校eスポーツ選手権 出場
第30回全国高等学校写真選手権大会 出場
JYOJI-ROCK U22 GRAND PRIX 2023年 夏大会 本戦出場
第68回全日本学生美術展 特選

以上